

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は償却原価法（定額法）によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

2. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
現金預金	103,500	30,795	0	134,295
投資有価証券	378,661,167	△10,926	0	378,650,241
合計	378,764,667	19,869	0	378,784,536

3. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定 正味財産か らの充当額)	(うち一般 正味財産か らの充当額)	(うち負債 に対応する 額)
現金預金	134,295	(61,795)	(72,500)	0
投資有価証券	378,650,241	(370,507,433)	(8,142,808)	0
合計	378,784,536	(370,569,228)	(8,215,308)	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	22,399,466	1,625,841	20,773,625
電話加入権	149,968	0	149,968
合計	22,549,434	1,625,841	20,923,593

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科目	帳簿価額	時価	評価損益
関西電力株式会社 第476回社債 (一般担保付)	100,000,000	100,342,500	342,500
N T Tファイナンス株式会社第40回無担保社債	99,973,824	100,610,000	636,176
トヨタファイナンス第45回無担保社債(社債間限定同等特約付)	100,000,000	100,830,000	830,000
広島県平成22年度第7回公募公債(5年)	49,980,417	50,490,850	510,433
京都市公募公債平成22年度第1回	19,996,000	20,102,000	106,000
横浜市平成21年度第3回「ハマ債5」公債	8,700,000	8,784,390	84,390
合計	378,650,241	381,159,740	2,509,499

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	2,513,010
合計	2,513,010